

シューベルト(1797-1828)とシューマン(1810-1856)を組み合わせたプログラムというのは決して光り輝くような新しい試みとは言えないでしょう。しかし、この同時期を生きた彼ら2人が実際に会った事がなかったということをもみんな知っているのだろうか？

シューマンが初めてウィーンに行ったのはシューベルトの死後10年たってからのことで、彼はシューベルトの弟であるフェルディナンドに会いたいと思っていました。シューマンは彼の家に行き、文字通り隠された財宝であるシューベルトの手書きの楽譜の数々(交響曲9番『グレイト』等)を見つけたのです。フェルディナンドに亡き兄の思い出を書き残すべきだと説得したのもシューマンでした。しかし何よりも重要なことは、シューマンの尽力無くしては、これらの晩年の作品が日の目を見ることは無く、現在私達が感謝してもしきれない程のことをシューマンはしてくれたのでした。

シューベルトという一個人の人生に涙するほどの感動を覚える私にとって、シューマンという人間に対しても暖かく優しい愛情を抱かずにはいられません。私はシューマンの人生における数々の成功よりも、その挫折の日々を愛おしく思います。一流のピアニストになりたいという決意の下に過度な練習を続け、その結果、指の関節が麻痺してしまいピアニストになる道を諦めざるをえなかったこと、また師であるフリードリヒ・ヴィークの娘クララとの苦難を乗り越えての結婚・そして破局、さらに指揮者として成功できなかったことなど、シューマンの人生は過酷な運命に対して闘いの連続だったといえるでしょう。それは少しベートーヴェンの人生に似ているかもしれません。しかしながら、ベートーヴェンは広義の意味での人類、ヒューマニティーの為の闘いであり、シューマンのそれは自分自身の人生における大変に慎み深い戦いだったのです。

このように表現の方法は異なるにしても、シューマンとシューベルトはまるで兄弟のように人生に対する姿勢を共にしています。自分自身の魂の悲しみを表現したその音楽は、私たち自身の魂に届き、彼らの言葉は私たち一人ひとりに語りかけるのです。そして、それによって私たちの魂も安らぎを得るのでしょう。

PROFILE

ミシェル・ダルベルト (Michel Dalberto)

パリ生まれ。クララ・ハスキル・ピアノ・コンクールおよびリーズ国際ピアノ・コンクールで優勝し、一躍注目を集めた。1991年以来、クララ・ハスキル国際コンクールの審査委員長を務めており、現在は名門イタリアのイモラ音楽院でも後進の指導にあたっている。2006年放映のNHKテレビ「スーパーピアノレッスン」では講師を務め、エスプリに富んだ演奏を披露した。



2010年は音楽的に素晴らしい年になりそうな予感がする。というのも、ショパンとシューマンの生誕200周年の記念年であり、またマーラーの生誕150周年にもあたるからだ。音楽史的に見ると、1810年に生まれたショパンとシューマン、その前後に生まれたメンデルスゾーンとリスト、さらには1813年生まれであるヴェルディとワーグナーなど、この時期にはヨーロッパの音楽界を変えてしまった綺羅星のごとき天才が次々に生まれている。オランダ出身の指揮者ユベール・スダーン(現・東京交響楽団音楽監督)に取材をしていた時に、彼はこんなことを語ってくれた。

「この1810年頃に生まれた音楽家たちは単に天才の集まりというだけでなく、お互いにその存在を知り、お互いに影響しあって作曲活動を続けてゝ

祭と同じようにアルゲリッチはピアノ・デュオで伊藤京子やチョンと共演する。1965年のショパン国際ピアノ・コンクールの優勝者でもあるアルゲリッチは、年齢を重ねていても、その迫力あるピアノは衰えを知らない。チョンと共演するブラームスの「ハイドンの主題による変奏曲」(2台ピアノによる)はさぞかしダイナミックな演奏になるだろう。

続いては中国出身のピアノの貴公子ユンディ・リの登場だ(4月22日)。彼も2000年のショパン国際ピアノ・コンクールの優勝者として圧倒的な人気を誇る。しかも今回のリサイタルはオール・ショパン・プログラム、つまり最初から最後までショパンの作品で構成されたコンサートなのである。実は昨年末ユンディに取材をすることが出来た。相変わらず穏やかで几帳面に話す好青年だった。

「コンクールから10年を経て、やっぱり自分が弾きたい作曲家はショパンであるということが実感出来ました。特に2010年はじつくりとショパンに向き合い、彼の音楽の魅力を伝えたいと思っています」と今回のオール・ショパン・プログラムへの意気込みを語っていた。10年をかけて彼の中で熟成されたショパン像がどんなものになるのか、期待して待ちたい。プログラムのなかでは特にピアノ・ソナタの第2番、あの有名な「葬送行進曲」付きのソナタに注目が集まるだろう。

その次には安永徹、市野あゆみを中心としたアンサンブルによる室内楽コンサート(4月29日)。この日はアタロス福岡が満15歳の誕生日を迎えるバースデー・コンサート。日本のトップ奏者である馬淵昌子(ヴィオラ)と丸山泰雄(チェロ)を加えた室内楽の演奏は、3月号でも詳しく紹介した通り、

幕末もかくや？ 音楽史を塗り替えた ロマン派の天才たちの 音楽が集まった



マルタ・アルゲリッチ&チョン・ミョンフン



ユンディ・リ



ミシェル・ダルベルト



安永徹 & 市野あゆみ

日本の最高水準の室内楽のコンサートとなる。モーツァルト、ベートーヴェン、シューマンというラインナップも名曲ばかりで、4人が作り出す音楽が福岡シンフォニーホールを満たす瞬間が待ち遠しい限りだ。

最後に控えるのがピアノのミシェル・ダルベルトのリサイタル(5月14日)。若い頃からシューベルト、シューマンなどのロマン派音楽、またモーツァルトのピアノ協奏曲などに伝説的な名演を残してきたダルベルトもすっかりベテランとなった。しかし、若い頃の熱っぽさはそのままに、円熟を深めている彼の演奏はまさに今が旬と言える。特にシューマンの「幻想曲」とシューベルトのピアノ・ソナタ第21番という、ロマン派のピアノ音楽の最高峰に位置する作品を並べたところに、彼の自信がうかがわれる。大曲であり、音楽的な内容も深いこの2曲を並べて演奏することは至難の技。しかし、長い経験で培われたダルベルトならではのピアノを堪能するには、またとない選曲でもあるのだ。

2010年はこれまでになく華やかな印象だが、それはやはりピアノの演奏会が多いということ、そして、ロマン派の香りかぐわしい傑作が並んでいることによるのだろう。ぜひ15周年を迎える福岡シンフォニーホールに足を運んで、19世紀の天才たちの偉業を共に味わっていただきたい。

(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)

かたがり たくや
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J・WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

6/16(水) 19:00開演

西本智実指揮 with スミ・ジョー リトアニア国立交響楽団



場 福岡シンフォニーホール
料 S席13,000円/A席11,000円
-B席9,000円/C席7,000円-
プラチナ席15,000円
曲 ヴェルディ：オペラ『椿姫』より
ラヴェル：ボレロ ほか

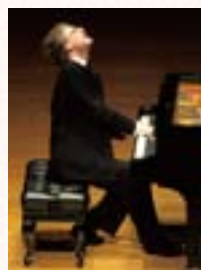


7/9(金) 19:00開演

ショパン・イヤー シリーズ II

ベルリン交響楽団

第11回ショパンコンクール優勝から25年、当時日本に鮮烈な“ブーニン・ブーム”を巻き起こしたピアニスト。年齢と演奏に円熟味を増した彼が、最も得意とするコンチェルトで福岡シンフォニーホールに登場します。



場 福岡シンフォニーホール
料 S席11,000円/A席8,000円
B席6,000円/C席4,000円(学生券2,000円)
出 指揮：リオール・シャンパダール
ピアノ：スタニスラフ・ブーニン
曲 ショパン：ピアノ協奏曲第1番
ベートーヴェン：交響曲第3番「英雄」 ほか

当学

ショパン・イヤーの アクロス流楽しみ方

「別れの曲」「ノクターン」「英雄ポロネーズ」など、数多くの名曲を残し“ピアノの詩人”とも呼ばれるショパンがポーランドで生まれて、今年ちょうど200年の記念すべき年です。彼自身もピアニストとして活躍し、その美しい旋律はクラシックファンのみならず、多くの人々を今なお魅了します。このショパン・イヤーをより楽しむために、アクロス福岡ではショパンの魅力を存分に満喫する公演を3つご用意しました。世界的に最も権威あるコンクールの一つと言われるショパン国際ピアノ・コンクールの覇者3名(4/22ユンディ・リ、7/9スタニスラフ・ブーニン、10/21ラファウ・ブレハッチ)によるそれぞれのショパンを聴き比べてみてはいかがでしょうか？ショパンの世界がより広がること間違いなしです！

5/25(火) 19:00開演

ウィーン少年合唱団

場 福岡シンフォニーホール
料 S席6,000円/A席5,000円/B席4,000円
曲 ウィー・アー・ザ・ワールド
ジョン・レノン：イマジン ほか

5/26(水) 19:00開演

中国2010年上海万博開催記念事業 京劇三国志 赤壁の戦い「激闘編」

場 福岡シンフォニーホール
料 S席8,500円/A席7,500円

5/27(木) 19:00開演

ウィーン交響楽団

ファビオ・ルイジとウィーン響の黄金コンビが、注目のヴァイオリニスト五嶋龍とともに登場！

場 福岡シンフォニーホール
料 GS席20,000円/S席17,000円/A席14,000円/B席10,000円
C席6,000円(学生券3,000円)
出 指揮：ファビオ・ルイジ ヴァイオリン：五嶋龍
曲 ブラームス：ヴァイオリン協奏曲ニ長調
ベートーヴェン：交響曲第7番イ長調 ほか

当学



© ユニバーサルミュージック

5/29(土) 14:00開演

マルティヌ弦楽四重奏団 & 近藤嘉宏

場 福岡シンフォニーホール
料 S席4,000円/A席3,000円
曲 マルティヌ：弦楽四重奏曲第7番
ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ほか

6/13(日) 15:00開演

小曾根真 & Gary Burton

場 福岡シンフォニーホール
料 S席8,000円/A席6,000円



© Kiyotaka Saito

2010年 コンサートラインナップ

福岡に春を告げる彩り豊かな音楽祭「福岡グランドクラシックス」をはじめ、今年も魅力溢れる公演が揃いました。

福岡シンフォニーホールに鳴り響く感動のステージの数々を、皆様とご一緒に。

福岡グランドクラシックス2010

すべての公演があなたに
充実のひとときを提供します。

4/29(木・祝) 15:00開演

アクロス福岡バースデーコンサート 安永徹・市野あゆみ & Friends

場 福岡シンフォニーホール
料 S席4,000円/A席3,000円(学生各席1,000円引)
曲 モーツァルト：ピアノ四重奏曲第1番
ベートーヴェン：弦楽三重奏曲第4番
シューマン：ピアノ四重奏曲

当学

4/14(水) 19:00開演

別府アルゲリッチ音楽祭 in 福岡 マルタ・アルゲリッチ & チョン・ミョンフン 室内楽の夕べ

場 福岡シンフォニーホール
料 S席12,600円/A席10,500円/B席8,400円(学生券4,200円)
曲 ブラームス：ピアノ三重奏曲第1番 ほか

5/14(金) 19:00開演

ミシェル・ダルベルト ピアノリサイタル

場 福岡シンフォニーホール
料 S席4,000円/A席3,000円(学生各席1,000円引)
曲 シューマン：幻想曲
シューベルト：ピアノ・ソナタ第21番 ほか

4/22(木) 19:00開演

ショパン・イヤー シリーズ I

ユンディ・リ ピアノリサイタル

場 福岡シンフォニーホール
料 S席12,000円/A席10,000円 ※ チケットは完売いたしました
-B席8,000円/C席6,000円(学生券3,000円)-
曲 ショパン：ピアノ・ソナタ第2番 ほか

完売

4/23(金)～29(木・祝)

アクロス福岡 開館15周年記念写真展

「アクロスを彩った音楽家たち」

これまでに福岡シンフォニーホールのステージを華やかに彩ったアーティストたちを、公演写真、サインとともに皆様にご紹介します。心に残る名演奏の数々を、一緒に振り返ってみませんか。期間中23日から28日までは、福岡で活躍するプロの演奏家たちが毎日日替わりで登場するリレーコンサートも1日2回(①13:00～13:30、②15:00～15:30)無料で開催します。ぜひお立ち寄りください。



▲ 2001年4月26日(木) 朝比奈隆指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団

場 2階交流ギャラリー **時** 10:00～18:00 **料** 入場無料

リレーコンサートスケジュール

23日：塚本美樹(ピアノ)、間村清(ウッドベース)
曲 CARAVAN、早春賦～朧月夜(JAZZアレンジによる日本唱歌)

24日：竹下恵(マリンバ)、有働智子(ヴァイオリン)、井上忍(チェロ)
曲 ピアソラ：ブエノスアイレスの四季より「春」 ほか

25日：永田明(フルート)、関家真一郎(パーカッション)、田中美江(ピアノ)
曲 アメイジング・グレイス、ピアソラ：リベルタンゴ ほか

26日：埜口浩之(ファゴット)、岩崎大輔(ピアノ)
曲 ジョセフ・コジマ：枯葉、韓国民謡：珍島アヒラン

27日：藤倉元生(篠笛)、森下香蘭(ヴィオラ)
森しのぶ(コントラバス)、植原健司(ピアノ)
曲 喜多郎：シルクロード、サイモン&ガーファンクル編曲：スカボロフェア ほか

28日：松岡祐美・吉原康平(ヴァイオリン)、永岡いのり(ヴィオラ)
田村朋弘(チェロ)
曲 チャイコフスキー：花のワルツ ほか

今年もやります！当日学生券半額！

アクロス福岡主催公演の当日券を、学生の皆様に半額でご提供します。2010年の対象公演は「当学」マークのある公演です。開演1時間前から当日券売り場にて販売いたします。学生証を忘れずにご用意ください。ただし、割引は当日券の販売がある公演のみ。残席の確認はアクロス福岡チケットセンターへお問い合わせください。

※公演情報は2010年2月20日現在のものです。変更となる場合もございますので、予めご了承ください。

10/26 (火) 19:00開演

庄司紗矢香ヴァイオリンリサイタル

バガニーニ国際コンクール初の日本人優勝として一躍脚光を浴びた庄司紗矢香がカシオーリと奏でるベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ集。



© Balazs Borocz Pilvax Studio

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 S席4,000円/A席3,000円/B席2,000円 (学生各席1,000円引)
出 ピアノ: ジャンルカ・カシオーリ
曲 ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」 ほか

11/8 (月) 19:00開演

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

怒濤の弦楽器群にホールが共鳴する！
 メータとイスラエル・フィルのストラヴィンスキーに注目。

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 GS席18,000円/S席15,000円/A席12,000円/B席9,000円
 C席6,000円 (学生券3,000円)
出 指揮: ズービン・メータ
曲 ストラヴィンスキー:
 バレエ音楽「春の祭典」
 ベートーヴェン:
 交響曲第6番「田園」



11/29 (月) 19:00開演

東京フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会

チョン・ミョンフンが満を持して贈る
 モーツァルト後期3大交響曲。

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 S席9,000円/A席7,500円/B席6,000円
 C席4,500円 (学生券2,200円)
出 指揮: チョン・ミョンフン
曲 モーツァルト: 交響曲第39、40、41番



© Riccardo Musacchio

9/19 (日)・20 (月・祝)

アクロス・クラシックふえすた

アクロス福岡が音楽の遊園地になる2日間。
 今年もやります自由演奏会！

場 福岡シンフォニーホール、イベントホール、円形ホール ほか
料 入場無料



© 雄鷹一矢

10/15 (金) 19:00開演

ヴッパタール交響楽団

天才・上岡がドイツのオーケストラと
 オール・ワーグナーで登場。

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 S席8,000円/A席6,000円
 B席4,000円 (学生券2,000円)
出 指揮: 上岡敏之
曲 ワーグナー:
 歌劇「ニーベルングの指環」ハイライト ほか



© 浦野俊之

10/21 (木) 19:00開演

ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

第15回ショパン国際ピアノコンクール
 優勝者によるオール・ショパン・プログラム

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 S席6,000円/A席4,500円
 B席3,000円 (学生券1,500円)
曲 ショパン: 4つのマズルカ
 バラード第2番 へ長調 ほか



© Felix Broede/DG

チャップリンの最高傑作を
 生のオーケストラ伴奏で楽しむ贅沢なひととき。

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 S席4,000円/A席3,000円
 B席2,000円 (学生券1,000円)
出 指揮: 斉藤一郎 管弦楽: 京都市交響楽団
演 「黄金狂時代」



© Roy Export S.A.S

2011年 3/9 (水) 19:00開演

オーケストラ ライブ シネマ チャップリン「黄金狂時代」

11/24 (水) 19:00開演

西本智実指揮 ミッシェル・マイスキー & ラトビア国立交響楽団

場 福岡シンフォニーホール
料 S席13,000円/A席11,000円/B席9,000円
 C席7,000円 / プラチナ席15,000円



11/30 (火) 19:00開演

チェコ少年合唱団「ボニ・プエリ」 クリスマスコンサート2010

場 福岡シンフォニーホール
料 未定

12/5 (日) 15:00開演

アクロス弦楽合奏団 第4回定期演奏会

ヴァイオリニスト景山誠治率いるアクロスオリジナル合奏団、渾身の定期演奏会。新たなステージを目指して、冬にきらめく珠玉の音楽を創り出す。進化を続けるアクロス弦楽合奏団が、弦楽合奏の魅力を存分にお届けします。

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 S席3,000円/A席2,000円
 (学生各席1,000円引)
出 コンサートマスター: 景山誠治
 (アクロス・ヴァイオリンセミナー講師)
 ヴァイオリン: 山本友重
 チェロ: 田中雅弘
 コントラバス: 吉田秀 ほか



© 椎原一久

12/11 (土) 13:00 / 18:00開演

ハワイアンクリスマスコンサート

場 福岡シンフォニーホール
料 未定

2011年 3/5 (土)

村治佳織 ギターリサイタル

場 福岡シンフォニーホール
料 未定



© Kiyotaka Saito

7/22 (木) 19:00開演

ジャン＝マルク・レイサダ ピアノリサイタル

場 福岡シンフォニーホール
料 S席6,000円/S席ベア10,000円
 A席5,000円/学生席1,000円
曲 フォーレ: 夜想曲 ショパン: バラード全曲 ほか



7/26 (月) 18:30開演

第44回 九州サマー・フェスティバル

場 福岡シンフォニーホール
料 S席4,000円/A席3,000円/EX席1,500円

9/8 (水) 19:00開演

ヤナーチェク弦楽四重奏団

場 福岡シンフォニーホール
料 S席5,000円/A席4,000円/B席3,500円

9/18 (土) 16:00開演

ウィーンの森 Bühneバーデン市劇場

劇場名も新たに、バーデンからオペラ不朽の名作「ラ・ボエーム」をお届けします。19世紀パリを舞台に、プッチーニ自身の貧しい青春時代を重ね合わせた悲しくも美しい感動のオペラ。ボヘミアンたちの青春の哀歌が心を打つ。

場 福岡シンフォニーホール **当学**
料 GS席11,000円/S席9,000円/A席7,000円/B席5,000円
 C席3,000円 (学生券1,500円)
出 指揮: クリスティアン・ボーラック
演 プッチーニ「ラ・ボエーム」



10/16 (土) 14:00開演

キャロル・マクラフリン & マリア・ローザ・カルボ＝マンザーノ ハープコンサート

場 福岡シンフォニーホール **料** 未定

※公演情報は2010年2月20日現在のものです。変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

指揮者によって違う音楽の楽しみ その1

指揮者は独裁者ですか? よく尋ねられる質問ですが、イエスでもありノーでもあります。

指揮者がオーケストラから音楽を引き出し、聴衆に喜びと感動を与える責任の大半を担っている以上、自分の音楽を主張するためにはある程度独裁者的な要素は必要です。しかし、楽員たちと気持ちを合わせた音楽作りができなければ、音楽そのものが無味乾燥なものになりかねないので、楽員との信頼関係も大切です。

そうした意味で思い出すのは、かつて20世紀のオーケストラ界に君臨したカール・ベーム、カラヤン、チェリビダッケなどの巨匠たちです。彼らは独裁者と



(左から)クラウドディオ・アバード／故ツェパリッツ教授／今村 1994年10月15日 ホテル・オークラにて

まではいえないにしても、自分が表現したい音楽作りのためには一切の妥協を許さず、真に芸術的な音楽を楽員たちに要求しました。カラヤンがリハーサルの見学を許さなかったことは有名ですが、真剣勝負の場に神経が散漫になる状況を嫌ったからにはほかなりません。

しかし、昨年アクロス福岡でウィーンフィルを指揮したズービン・メータや、カラヤンの後任としてベルリンフィルの音楽監督を2002年まで務めたクラウドディオ・アバードなど「独裁者的な指揮者の時代は終わった」と語っているように、アンサンブル(調和)がオーケストラの基本であることを念頭に、演奏する側の気持ちを上手くまとめて素晴らしいサウンドを生み出せる人こそが“現代の巨匠”なのではないかと思います。

それではなぜ指揮者によって音楽が色々変わるのでしょうか? それが音楽の解釈からくるものだとしたら、指揮者の解釈とは一体なんでしょう? 作曲された時代の様式や演奏法を考慮した解釈だとしても、感動する指揮者とそうでない指揮者がいるのも事実です。その違いはどこからくるのでしょうか?

聴く人の心に訴えかけるような演奏が音楽の神髄であるとか、高度な演奏技術さえあれば感動は自然と沸き立つもの

であるとか、一般論的な聴き方はありますが、今も昔も変わらないのは“指揮者とオーケストラが一体となった時の演奏”こそが格別の感動をもたらすものだと思います。そこには編成の大きさや楽器の種類の多さなどはまったく関係ありません。バッハやモーツァルトなどの天才たちが残した音楽は、小さな編成であつても心が通じ合った演奏であれば喜びや感動に浸れるからです。

もちろん、偉大な作曲家の作品であっても、音楽のとらえ方は人それぞれですし、その時の心理状態や取り巻く状況などにも左右されるので、常に同じような感動が沸き起こるとはかぎりません。たとえオーケストラが素晴らしい音楽を繰り広げたとしても、落ち込んでいる時には感動など得られないでしょう。しかし、それを飛び越えて聴かせてくれるのが“匠の技”で、そうした指揮者のみに与えられる称号が“マエストロ”なのです。

(九州交響楽団事務局長 今村 晃)

PROFILE

いまむら あきら

東京都交響楽団のコントラバス首席奏者として活躍した後、都響楽団主幹に転身、経営者として海外公演などの企画制作を担う。2004年より九響の事務局長に就任。

ムジカ・ソナーレ・アンサンブル

ムジカ・ソナーレ・アンサンブルは、1981年に明善高校管弦楽部の卒業生を中心に創設された弦楽アンサンブルです。ムジカ・ソナーレとは「美しい響きの音楽」という意味で、バロックやロマン派の弦楽セレナーデから映画音楽やポップスまでさまざまな曲目を数多く手掛けてきました。

現在は定期演奏会に加えて久留米市主催のトワイライト・コンサー

トや市民合唱団のステージなど、久留米市を拠点に市民の皆様を支えられながら演奏活動を続けています。2004年秋には久留米市芸術奨励賞を受賞し、受賞記念コンサートではヴィヴァルディの『四季』全曲を披露して好評を博しました。

今年も11月28日(日)に共同ホールにて第19回定期演奏会を開催いたしますので、ご来聴よろしくお願

「美しい響き」を求め、真摯に練習を続けながら、市民の皆様とともに、いつまでも存続する団でありたい!それが私たちの目標です。



ムジカ・ソナーレ・アンサンブル
<http://orchestra.musicinfo.co.jp/~muzikaso>



アジア地域にスポットを当て、各国の「クラシック音楽の今」をシリーズでお届けします。今月からはシンガポール交響楽団の藤田英大さんによる連載がスタートします。

音楽で巡る アジア シンガポール編 1

シンガポール…赤道直下。毎日30度を超える亜熱帯。雨季には毎日数分続くスコール。中華・マレー・インド・タイ・西洋系等、数多くの人種が生活。アジアの玄関。道端のゴミが少ない。電化製品。植林による温暖化防止策。生活の水準が高いが、貧富の差も広い。世の中不景気なのに医療や文化、観光等への高額投資。世界がっかり名所として名高い「マラーイオン」。世界一の罰金大国……。

初めてシンガポールを訪問したのが2001年。大分モダン化され高層ビルが立ち並んだが、繁華街を少し離ればまだ昔ながらの東南アジアの風景が広がる。それぞれの人種が固まって店を出し合い1つの小さな町を形成し、それらをまとめたのがシンガポールである。その中には魅力的な生活スタイルが沢山ある。

今回は第一話という事で、私の演奏するチューバの話やシンガポールへ行く経緯について触れてみたいと思う。日本国内のチューバ奏者を雇用するプロ団体は約20。約100人の団員の中に1人いれば十分の世界。都内にある音大は7つほどで、個々の音大で年間約2人のチューバ奏者が卒業している事を考えれば、我々がどれだけ就職難に苦しんでいるか察しが付くだろう。

PROFILE

ふじた ひでひろ

東京都出身。11歳よりチューバを始める。日本管打楽器コンクールをはじめ、ハンガリーやオーストラリア、韓国等の国内外コンクールにて入賞を果たす。2006年と2009年にはソロアルバムをリリースし、好評を博す。クラシック以外での活動も多く、ジャズユニット「Natural Senility」を結成、シンガーソングライターのサポート等、チューバの世界を広げている。2009年よりシンガポール交響楽団首席チューバ奏者に就任。

ホームページ : <http://park21.wakwak.com/~hidetuba/>



▲シンガポール交響楽団の本拠地エスプラネードの前で

毎週行われる蚊駆除のための煙▶



現在では1つのオケがチューバ奏者を募ると、約80人が殺到する。

フリーの仕事を始め、色々なオケのエキストラとしての仕事を任されるようになった私は、時間的制約の少ない海外のオーケストラのオーディションにもチャレンジしたが、なかなか雇用までとはこぎつけなかった。そう、オケの雇用は「1位」を取らないと採用されない。

そんな中、3年に一度開催される日本最大のチューバコンクールに出場し、前回2位だったがまさかの一次敗退。30歳となつても無職。結婚もしたいし、もう何かにも投げ出したくなり、あと1年だけ頑張つてみようと思つた頃、シンガポール交響楽団の首席奏者の募集があった。作家、沢木耕太郎さんの小説「深夜特急」で、とりわけ大きく東南アジアを面白く書いていた事等を思い出し、これが最後のチャンスと、オーディションの数ヶ月前からは生徒を教える以外全ての仕事を断り、練習に励んだ。その結果、なんと合格の通知が届いたのである。話を聞くと約150通の履歴書の応募があり、世界各国でオーディションを開催して決めたそうだ。

そして、ドタバタのフリー生活を終え無事結婚、2009年1月よりシンガポールに移住したのである。

(藤田 英大)

CULTURE

アクロス・文化であい塾
神話の中の卑弥呼と
邪馬台国

4/10 土 14:00～15:30

会 場 セミナー室 2
受講料 500円
定 員 先着70名(要事前申込)
講 師 生野真好(邪馬台国研究所所長)

神話から読み解く
卑弥呼と邪馬台国

邪馬台国時代の卑弥呼やそれ以前の倭国の盟主であった奴国王のことを、古事記や日本書紀は一体どのように記しているのでしょうか?「邪馬台国は、福岡県の糸島にあった」と結論づける講師の生野氏が、その仕組みの全容を解説します。また、邪馬台国が糸島にあったことについては、最近の研究によって、記紀以降に成立した日本の文献の中に、その事実を証明できる記述を発見。その解説も行います。



CULTURE

福岡を知る! アクロス・文化カレッジ
装飾古墳の謎
～第1回 装飾古墳とは何か～

4/25 日 14:00～15:30

会 場 セミナー室 2
受講料 1,000円
定 員 先着70名(要事前申込)
講 師 重藤輝行(佐賀大学講師)

大好評!
古代史シリーズ

装飾古墳とは、死者を納める石棺内側や外、また、横穴式石室の内外面を絵画的、幾何学的文様を描いたもので、福岡県は熊本県と並び、装飾古墳が最も多い地域です。こうした装飾古墳は、古墳時代中期末頃に有明海沿岸に出現し、筑後川に沿った地帯、久留米市やうきは市、さらに遠賀川沿岸地帯で発見され、その後古代史の中から消えていきました。装飾古墳の謎を、発掘現場の第一人者とともに探ります。



CULTURE

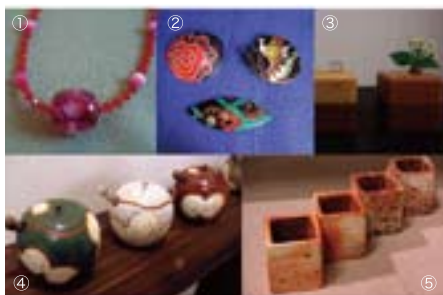
土とガラスと木の
創作五人展

4/26 月 ～5/2 日
10:00～18:00(初日12:00から 最終日16:00まで)

会 場 匠ギャラリー
入場料 無料

生活に潤いを与える
ものづくり展

唐津の土を使い窯変で焼き上げた器や花器、多彩な土と釉薬から生み出される可愛い陶器、色とりどりのガラスを用いたトンボ玉のアクセサリ、平銅板に七宝釉薬と金箔、銀箔で装飾したアクセサリや絵画、無垢の木から生み出される木工小物等—約500点を展示販売します。期間中は手びねりの実演を行います。手に取るだけで心が和む作品の数々をお楽しみください。



①がらす工房「大喜」 ②七宝工房「アルチザン」
③「木村クラフト」 ④陶芸工房「風唄窯」 ⑤唐津焼「雅楽窯」

ACROS FUKUOKA PICK UP EVENT

アクロス福岡ピックアップイベント

MUSIC

大島ミチルと
九州交響楽団

4/9 金 19:00開演

会 場 福岡シンフォニーホール
入場料 S: 6,000円 A: 5,000円 B: 3,000円
出 演 大島ミチル 九州交響楽団
宮本文昭(指揮) ビエール・レネー(ヴィオラ)
曲 目 I部: 映画音楽ベスト II部: テレビ音楽ベスト
III部: ヴィオラコンチェルト

大島ミチルと宮本文昭で贈る
九響とのジョイントコンサート

今最も多忙な女流作曲家・大島ミチルは長崎市出身。日本アカデミー賞音楽賞を6度受賞、NHK大河ドラマ「天地人」の音楽を担当し話題になったほか、朝の連続ドラマ「あすか」「純情きらり」など多数のヒット作品のテーマ曲を作曲し好評を博しています。今回待望の宮本文昭指揮、九州交響楽団とのジョイントが実現! 大島ミチルの代表作品を集めたコンサートをぜひお楽しみください。



MUSIC

コダーイ
弦楽四重奏団

5/11 火 19:00開演

会 場 福岡シンフォニーホール
入場料 S: 5,000円 A: 4,000円 B: 3,500円
出 演 コダーイ弦楽四重奏団 ピアノ: 佐田真喜子
曲 目 シューベルト: 弦楽四重奏曲 第14番
二短調 D801《死と乙女》
シューマン: ピアノ四重奏曲 変ホ長調 op.47

ハンガリーの至宝
円熟のカルテットによる名演

昨年の公演で演奏したドボルザーク「アメリカ」は水を打った様な緊張感に会場内が包まれ、ハンガリーの至宝といわれるコダーイ弦楽四重奏団の名演に酔いしれました。今回は弦楽四重奏で最も美しいと定評のあるシューベルト「死と乙女」を演奏。そしてヨーロッパではポピュラーなシューマン「ピアノ四重奏曲」。ロンドンで研鑽を積んだ福岡のピアニスト、佐田真喜子さんも共演。体に響くオーケストラも良いですが、心に響く美しい弦楽四重奏も最高です!



MUSIC

野村萬斎
狂言の現在2010

5/13 木 19:00開演

会 場 福岡シンフォニーホール
入場料 S: 6,500円 A: 5,500円 B: 4,500円
学生券: 3,000円
出 演 野村萬斎、野村万之介、石田幸雄、
深田博治、高野和憲 ほか
演 目 鈍太郎(どんたろう)ノ木六駄(きろくだ)

珠玉の名作に
野村萬斎が挑む!

著作や舞台イベントなどで狂言の普及に努める傍ら、日本伝統芸能と現代劇との融合を目指して『藪の中』や『RASHOWMON』『敦一山月記・名人伝一』などを演出し、多大な評価を得ている野村萬斎。2010年の演目は、「鈍太郎」「木六駄」。歴代の名人上手の様々な伝説に包まれた珠玉の名作に劇場ならではの、意外性たっぷりの新演出で萬斎が挑みます!!



激しく競り合う勇壮豪華な祭り
神と人を結ぶ素朴な神事
古式を伝える優美な舞

福岡の祭り

アクロス福岡文化誌4

四季折々に繰り上げられる 祭り・民俗芸能を
種類別に分け、その歴史や見所を紹介。
祭りが持つ本来の意味や文化圏まで見えてくる。

福岡の祭り

待望のシリーズ、第4巻!

定価:1,890円(税込)
判型:A5判、並製、160頁オールカラー
アクロス福岡文化誌編集委員会編

3月中旬
発売!!

アクロス福岡文化誌シリーズ お問い合わせ:(財)アクロス福岡 文化広報グループ TEL 092-725-9115

INFORMATION

インフォメーション(入場無料)

アクロス福岡
クラシックセミナー
4/6 (火)

時間/11:00～12:30
会場/円形ホール
入場料/無料(先着100名)
講師/野中囂亨(音楽評論家)
テーマ/シューマンの室内楽の年
内容/シューマン:ピアノ四重奏曲

アクロス福岡
フロアコンサート vol.271
4/1 (木)

時間/12:15～13:00
会場/コミュニケーションエリア
出演/古田茂稔(ヴァイオリン)
吉富淳子(ピアノ)
曲目/サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン
ラフマニノフ:ヴォカリーズ
ほか

アクロス福岡
フロアコンサート vol.272
4/15 (木)

時間/12:15～13:00
会場/コミュニケーションエリア
出演/福泉勝栄(フルート)
富里真奈美(ヴァイオリン)
山本あゆみ(ピアノ)
曲目/「眠れる森の美女」よりワルツ
愛の挨拶 ほか

今春より復活!九州大学の学生とアーティストによる共同企画コンサート♪
第3期 ミュージック☆ファクトリー vol.1
4/26 (月)

時間/18:00～18:30
会場/コミュニケーションエリア
テーマ/春に寄せて
出演/廣吉里歌子(ソプラノ)
加藤華恵(ピアノ)
曲目/「眠れる森の美女」よりワルツ
愛の挨拶 ほか

廣吉里歌子

「鯛めし」 — 糸島市志摩 —



玄界灘につき出した糸島半島は、総面積約100km²の玄海国定公園の一角をなし、西端には白砂青松の弓張海岸と玄武岩の海蝕洞『芥屋^{けや}の大門^{おと}』がある。蒼い海と自然が作り上げたダイナミックな造形景観を楽しめる場所だ。

また、この地域は玄海の荒波で育った魚介類が豊富などところでもあり、その新鮮な鯛を使った郷土料理が有名だ。一匹姿のままの鯛を塩焼きし、ご飯と一緒に炊きあ



イラスト：山川順子

げた「鯛めし」である。もともとは漁師の弁当として作られていたものということ、旨みが増す秋から五月頃までが旬ということだ。鯛のだしが良くしみたご飯とやわらかな甘い鯛の身はまさに逸品。

「芥屋の大門遊覧船」乗り場の芥屋漁港には、「鯛めし」の他にも、刺身や鯛茶漬けなどの料理を出す旅館や民宿が集まっている。

糸島の自然と食を満喫した後はおみやげも気になるところだ。新鮮な農産物や海産物は、地元の方々に人気の直売所『志摩の四季』で買い求めることができる。

(文化観光情報ひろば 鹿嶋曉子)

▶ 糸島市志摩芥屋へのアクセス

JR筑肥線 筑前前原駅から車で約20分(12Km)

▶ 志摩物産直売所「志摩の四季」

糸島市志摩津崎宮の元33-1

TEL 092-327-4033

営業時間 8:30～18:00(冬は～17:30)

▶ 糸島の観光のお問い合わせ先

前原市観光協会(4/1より糸島市観光協会に名称変更)

TEL 092-322-2098

HP <http://www.itokoku.com/kankou/>

県内各地のオススメをアクロス福岡ホームページにてご紹介しています。文化・観光情報の「地域オススメ情報」をぜひご覧ください。 [地域オススメ情報](#) [検索](#)

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットやビデオ等(常時約900種類)で提供しています。

また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 祭・イベント情報等 観光情報
- コンサート・美術展・演劇等 文化情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

「福岡おでかけナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報とあわせて、開催される会場の詳細情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp>

開館時間：10:00～18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail: jyouhou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド

福岡SGGクラブ



外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00～17:00



八女伝統工芸館で来館者との交流や実演の様子から、竹細工の良さを伝える樋口精一さん



八女竹細工は日用品として愛用されてきた

120種ある竹編み技法の一部



品としての需要はもとより、竹細工の伝統美や伝統的な竹編みの技法も注目を集めています。現在、竹編みの技法は、代表的なものだけでもその数120種類。八女の竹細工は、竹の持つ自然さと、モダンなデザインが現代の生活様式にマッチした伝統工芸品です。

問い合わせ先・見学先

八女伝統工芸館

八女伝統工芸館では、材料の竹を割るところから見事な編み技まで、竹職人の樋口精一さんによる実演を見学することができます。

開館時間：9:00～17:00 休館日：月曜・年末年始

八女市本町2-123-2 TEL: 0943-22-3131 <http://www.yame-kougeikan.jp/>

アクロス福岡2階の匠ギャラリーでは、今回ご紹介した八女竹細工をはじめ、福岡県を代表する民芸品を常設展示するとともに、週替わりで企画展を開催しています。企画展のイベント予定は18ページをご覧ください。

伝統の技

八女竹細工

120もの竹編み技法を駆使して魅せる技

八女地方には、さまざまな伝統工芸品があり、多くの技が引き継がれています。昔から良質な竹の産地で、竹が豊富だったことから、竹を材料とした竹細工も、そのなかのひとつです。八女の竹細工は「宝永年間(1704～11年)に福岡藩の浪人が八女に寄留した時に伝えたものと、日向の高鍋から移り住んだ浪人が伝えたものが二つになり広まった」とされており、300年に渡る伝統を誇ります。有馬藩の下級武士の間で、農

を「首を落とすのを連想させる」と嫌い、竹の油抜きをせずに粘り気がある状態のものを使用します。そして、長い竹ひごを底の部分から組み編みし、側面を上を持ち上げながら編みあげ、形成していきます。柔らかく粘りのある薄い竹ひごで仕上げる縁巻き部分の丈夫さが「長持ちする」と好評で、かつては、職人自らが九州各地に竹細工を売って歩いていました。昭和の前期は、多い時で1000人の竹職人がいたそうです。終戦後は、縦、横、斜めだけでなく、渦巻きなど新しい竹編みの技法が生み出され、立体的で変化に富んだデザイン表現が可能となりました。その結果、日用

縦、横、斜めなど基本的な編みが豊かな表情を生む



イベントホール B2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/ 2(金)	18:30 } 20:45	23rd 関雅子 シャンソンリサイタル	出演／早稲田桜子(ヴァイオリン)、手波(チェロ)、 安藤由布樹、はちまん正人(ピアノ) 曲目／「残されし恋には」から「愛の讃歌」まで	¥5,000 関 ☎092-923-5575
3(土)・4(日) 11(日)	3日10:00~16:00 4日 9:30~16:30 11日11:00~16:30	カワイ音楽コンクール	カワイ子どもコンクール九州大会 音楽コンクール九州本選会 うたのコンクール九州大会 以上の3コンクールを3日間で行います。	入場無料 カワイ音楽コンクール委員会 九州事務局 ☎092-921-1114
13(火)	12:00 } 17:00	障がい者のための合同企業面談会 「サーナ就職フェスタ in 福岡」	九州地区での第7回開催！障がいのある方のための合同企業 面談会です。企業の人事と直接会える絶好のチャンス！	入場無料 サーナ就職フェスタ事務局 ☎0120-372-150
16(金)	15:30 } 18:30	大学・短期大学 進学相談会	九州の国公立大をはじめ有名大学がアクロスに大集合。 ここから大学受験のスタートを切ろう。 夢を叶えるヒントがここにあります！	入場無料 (株)さんぽう ☎092-436-3538
19(月)	12:00 } 17:00	Career Forum福岡会場 (日経就職ナビ)	日経就職ナビのディスコが主催する就職合同説明会。平成23 年春卒業予定の学生の皆さん、奮って参加してください。	入場無料 (株)ディスコ西部分社 キャリアアフォーラム事務局 ☎092-473-3392
20(火)~21(水)	12:00 } 17:00	マイナビ就職セミナー合同会社説明会	2011年春、大学・短大・専門学校卒業予定者対象の 合同会社説明会。	入場無料 (株)毎日コミュニケーションズ 九州支社 マイナビ就職セミナー事務局 ☎092-262-6611
26(月)~27(火)	11:00 } 17:00 (予定)	就職博	多くの企業と学生が参加する合同企業セミナー。 インターネットや会社案内からは得られない情報を入手でき る可能性大です！	入場無料 (株)学情 ☎092-482-2331
29(木・祝)	10:00 } 16:00	臨床検査と市民のつどい	臨床検査技師が病院等の検査室で働いている現場を再現。 臨床検査の仕事がよくわかり、体験もできます。 高校生には学校も紹介します。	入場無料 福岡赤十字病院 検査部 ☎092-521-1211(7189)

国際会議場 4F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/ 17(土)	13:00 } 16:00	市民講座「乳房再建を知っていますか？」	突然「乳癌」と言われたら、貴女はどうする？乳腺手術の最新 情報と病院選びのコツをお教えます。 講師／大慈弥裕之(福岡大学形成外科 教授) 北村薫(九州中央病院 副院長)	入場無料 九州中央病院 乳腺外科 ☎092-541-4936
23(金)	13:30 } 16:30	平成22年度 春季資産税セミナー	「事業承継」「法人及び個人の節税対策」等に関するとても分か りやすいセミナーです。お気軽にお問い合わせください。	入場無料 笠井良一税理士事務所 ☎092-771-4421

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



歌舞伎よりも美しく、吉本よりも面白く、新派よりもせつなくやりたい……

劇団誠結成25周年記念

松井誠

特別公演

第一部 牢獄の花嫁
(ツアー初お披露目)

第二部 華・艶・舞
誠版レビュー

主催：MIN-ON
後援：RKB毎日放送、西日本新聞社、毎日新聞社

公演日程【2010年】

5月14日(金) 2:00p.m. 7:00p.m.
福岡サンパレス ホテル&ホール
入場料金：A席¥6,000 B席¥5,500 C席¥5,000(税込)

5月15日(土) 2:00p.m. 7:00p.m.
田川文化センター
5月16日(日) 2:00p.m. 6:30p.m.
飯塚嘉穂劇場
入場料金：¥6,000(税込)

5月21日(金) 7:00p.m. 大牟田文化会館

5月22日(土) 6:30p.m. 久留米市民会館
入場料金：A席¥6,000 B席¥5,500(税込)

5月23日(日) 2:00p.m. 6:30p.m.
八幡市民会館
入場料金：¥6,000(税込)

●お問い合わせ：MIN-ON 福岡 ☎092(629)3050

●チケットのお求めは：
チケットぴあ(びあ)福岡・ファミリマート各店 ☎0570(02)9999
[コード401-749(福岡県内共通)]
ローソンチケット(ローソン各店) ☎0570(084)008
[コード:87826(福岡公演)、87827(田川公演)、87828(飯塚公演)、
87831(大牟田公演)、87832(久留米公演)、87833(北九州公演)]

福岡シンフォニーホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/ 3(土)	15:00 } 20:30	鳥栖ピアノステップ受賞コンサート	鳥栖ピアノステップ合格者によるコンサート。59名の将来の ピアニスト達の夢のコンサートです。ピアノ四重奏もありま す。	¥1,000 鳥栖ピアノステップ実行委員会 ☎0942-83-7062
4(日)	17:00 } 19:30	NHK福岡児童合唱団MIRAI 第5回定期演奏会	曲目／「風の落書き」天使と羊飼い 「アジアのこどもうた」より 怪獣のバラード NHK福岡放送局開局80周年・福岡児童合唱団 MIRAI結成5周年記念曲発表	¥1,200 NHK福岡児童合唱団MIRAI 第5回定期演奏会テレフォンサービス ☎092-731-0099 (24時間音声テープ応答)
5(月)	19:00 } 21:10	トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン	ウィーン・フィルの首席奏者を中心に30名で特別編成された 室内オーケストラによるコンサート。	S:¥5,500 A:¥4,500 B:¥3,000 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306
9(金)	19:00 } 21:00	大島ミチルと九州交響楽団	注目の長崎出身の女流作曲家・大島ミチルの代表作、NHK大河 ドラマ「天地人」のテーマをはじめ、TVドラマ「ごくせん」や映 画「失楽園」のテーマ音楽をお楽しみください。 (詳細は、P10を参照)	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥3,000 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306
10(土)	18:00 } 19:30	九州市民大学第24期講座 4月度講演会	講師／池田武邦(建築家) テーマ／超高層から茅葺きへ ～霞が関ビル設計者の文明論～	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎092-714-0066
14(水)	19:00	<i>Fukuoka Grand Classics 2010</i> 別府アルゲリッチ音楽祭 in 福岡 マルタ・アルゲリッチ&チョン・ミョンフン 室内楽の夕べ	出演／マルタ・アルゲリッチ(ピアノ) チョン・ミョンフン(ピアノ) 伊藤京子(ピアノ・お話) 他 曲目／ブラームス:ピアノ三重奏曲 第1番 口長調 op.8 (ピアノ:チョン・ミョンフン 他) 他	S:¥12,600 A:¥10,500 B:¥8,400(学生:¥4,200) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
17(土)	15:25 } 17:00	国際ロータリー 第2700地区 地区大会	アメリカの歴史に最初に名を残した日本人ジョン万次郎の 直系五代目、中演京氏の講演。 テーマ／ジョン万次郎	入場無料(一般公開) 前原ロータリークラブ地区大会事務局 ☎092-323-2027
21(水)	19:00 } 21:00	九州交響楽団 第299回定期演奏会	中村絢子のデビュー50周年を記念し、ショパンのピアノ協奏 曲第1番と指揮者に外山雄三を迎え、ブラームスの交響曲第2 番をお贈りいたします。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎092-823-0101
22(木)	19:00 } 21:00	<i>Fukuoka Grand Classics 2010</i> ユンディ・リ ピアノリサイタル	プリンス・オブ・ピアノ待望のリサイタル公演。 ショパン・イヤーを祝う、オール・ショパン・プログラム。	S:¥12,000 A:¥10,000 B:¥8,000 G:¥6,000(学生:¥3,000) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
25(日)	14:00 } 16:00	泰星中学高等学校吹奏楽部 第23回 定期演奏会	男子中高生による吹奏楽の演奏会。 クラシック、ジャズ、ポップスなど演奏します。 若さあふれるパフォーマンスにも注目です。	¥500(当日券) ¥600 泰星学園 ☎092-712-7181
29(木・祝)	15:00	<i>Fukuoka Grand Classics 2010</i> アクロス福岡バースデーコンサート 安永徹・市野あゆみ&Friends	ヴァイオリン／安永徹 ピアノ／市野あゆみ ヴィオラ／馬淵昌子 チェロ／丸山泰雄 曲目／モーツァルト:ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K.478 シューマン:ピアノ四重奏曲 変ホ長調 op.47 他	S:¥4,000 A:¥3,000 (学生各席:¥1,000引) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



NHK大河ドラマ「天地人」、朝ドラ「ちゅらさん」など数多くのテーマ音楽を手掛ける今最も多忙な女流作曲家“大島ミチル”
6度の日本アカデミー賞音楽賞に輝く彼女の作品世界を九州交響楽団とのジョイントでお楽しみ頂くコンサートです!!

大島ミチルと九州交響楽団

出演／大島ミチル 九州交響楽団 指揮／宮本文昭 ゲスト／ピエール・レネー(ヴィオラ)

PROGRAM
I 部 映画音楽ベスト 北の零年／明日の記憶／失楽園 他
II 部 テレビ音楽ベスト 天地人／ごくせん／ショムニあすか 他
III 部 ヴィオラコンチェルト「Voix de la vie(命の声)」《世界初演》

2010.4/9 金 19:00開演
(18:30開場)
アクロス福岡シンフォニーホール

入場料／全席指定
S席 ¥6,000
A席 ¥5,000
B席 ¥3,000

主催／西日本新聞社・TVQ九州放送・西日本新聞イベントサービス・(財)九州交響楽団
後援／福岡県・福岡市・福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・(財)福岡市文化芸術振興財団
協賛／(財)アクロス福岡 企画運営／福岡音楽文化協会

チケット
発売所 ●福岡音楽文化協会 TEL 092-414-8306 (店頭販売・電話予約)
●チケットぴあ TEL 0570-02-9999 (Pコード 343-005) (電話予約) (店頭販売/チケットぴあ・ファミリマート)
●ローソンチケット TEL 0570-084-008 (Lコー 86640) (電話予約) (店頭販売／ローソン)

お問合せ先 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306 (8:30~17:30)
http://www.f-onkyo.jp E-mail: f-onkyo@violin.ocn.ne.jp 福岡音協

セミナー室 1 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/4(日)・11(日) 18(日)・25(日)	10:00 ＼ 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。78年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092-845-3634
5(月)・19(月)	9:30 ＼ 12:00	ストレッチ手編み	ストレッチ手編みは針に特長があり、どなたが編んでも早くきれいにできます。毎月第1・第3の月曜日に講習しています。見学してみませんか(体験も可)。	入場無料 森本年枝 ☎092-608-6630
8(木)	19:00 ＼ 21:00	講演会「7カ国語で話そう！」	いろいろな言語が話せるようになったら！言葉が自然に楽しく育つ環境作りやその中で多言語を話せるようになった体験を話します。	入場無料 言語交流研究所 ヒップファミリークラブ ☎0120-557-761／☎092-715-3859
14(水)	10:00 ＼ 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎092-511-1695
14(水)	13:30 ＼ 15:00	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952-23-3413
28(水)	13:00 ＼ 17:00	シボリ講習会	名古屋(有松)より、先生を招き本藍の建て方、伝統の絞り技法を半年間学び、一年に一度作品展を行っています。(現在会員27名)	入場無料 シボリコミュニティ福岡 小田 ☎092-585-5488

セミナー室 2 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/10(土)	14:00 ＼ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ／神話の中の卑弥呼と邪馬台国 講師／生野真好(邪馬台国研究所所長) 内容／記紀神話から読み取れる卑弥呼や奴国王を解説。 邪馬台国糸島説にもせまります。 (詳細は、P11を参照)	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
12(月)	10:00 ＼ 15:00	バイオエステティシャン養成講座	新時代のエステティシャンを養成するため、美学、医学、皮膚科学等の最前線の科学者たちによる学術的講座です。	一般 ¥7,000 学生 ¥2,500 美容科学研究所 ☎082-242-0386 東亜大学 トータルビューティ学科 ☎083-256-1111
13(火)	14:00 ＼ 15:00	食育の推進実践セミナー	テーマ／“一汁三菜”で食育実践を！ 講師／城田知子 ((社)福岡県栄養士会会長、中村学園大学名誉教授)	入場無料 (社)福岡県栄養士会 ☎092-631-1160
17(土)	14:00 ＼ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ／「パリに咲いた古伊万里の華」の楽しみ方 講師／伊藤嘉章(九州国立博物館学芸部長) 内容／九州国立博物館の特別展「パリに咲いた古伊万里の華」をもっと楽しむために特別展の見どころを紹介します。	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
25(日)	14:00 ＼ 15:30	福岡を知る！アクロス・文化カレッジ	テーマ／装飾古墳の謎 ～第1回装飾古墳とは何か～ 講師／重藤輝行(佐賀大学講師) (詳細は、P11を参照)	受講料：¥1,000(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



弦の国チェコが誇るカルテットと人気ピアニストの初共演！

マルティヌ弦楽四重奏団 & 近藤嘉宏

Program
マルティヌ(1890～1959)
弦楽四重奏曲 第7番
ショパン(1810～1849)
ピアノ協奏曲 第1番 本短調 作品11
ドヴォルザーク(1841～1904)
ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 作品81

Martini Quartet
Yeshihiro Kondo
ピアノ 近藤嘉宏

2010.5/29(土) 14:00開演(13:30開場) 福岡シンフォニーホール (アクロス福岡内)

入場料■全席指定 [S席]4,000円 [A席]3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。

主催／FM FUKUOKA・TVQ九州放送・福岡音楽文化協会 共催／(財)アクロス福岡
後援／福岡県・福岡県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会・(財)福岡市文化芸術振興財団

チケット発売所
●福岡音楽文化協会 TEL 092-414-8306 (店頭販売・電話予約)
●チケットぴあ TEL 0570-02-9999 / Pコード 847-004 (電話予約) (店舗販売・チケットぴあ・ファミリーマート)
●ローソンチケット TEL 0570-084-008 / Lコード 87649 (電話予約) (店頭販売・ローソン)
●アクロス福岡チケットセンター TEL 092-725-9112

お問合せ先 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306 (9:30～17:30)
http://www.f-onkyo.jp E-mail : f-onkyo@violin.ocn.ne.jp 福岡音協

円形ホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/3(土)	13:00 (予定)	LITTLE CONCERT 2010'	音楽教室生徒による、ピアノ・エレクトーン+αの楽しいコンサートです。	入場無料 山口☎092-803-2605 永島☎0940-52-2874
4(日)	①14:00～15:30 ②18:00～19:30	ことのは語り	朗読とかたりで綴る小説の世界です。 女性作家の4短編をお楽しみください。	¥1,500 ことのは語り事務局 ☎092-851-7876
6(火)	11:00 ＼ 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー 	講師／野中園亨(音楽評論家) テーマ／シューマンの室内楽の年 内容／シューマン:ピアノ四重奏曲	入場無料(先着100名) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
13(火)	13:00 ＼ 15:30	平成22年度 飛鳥未来高等学校福岡キャンパス 入学式	学校法人三幸学園 飛鳥未来高等学校福岡キャンパス 平成22年度入学式	関係者のみ 学校法人三幸学園 飛鳥未来高等学校福岡キャンパス ☎092-434-7181
17(土)	13:30 ＼ 15:30	増井以卓ピアノリサイタル	情熱のピアニスト増井以卓が、ベートーベン の3大ソナタ 悲愴、月光、熱情などを演奏します。	¥2,500 増井以卓 ☎092-751-6575
24(土)	14:00 ＼ 16:15	“歌の花束”シャントウ・アムール発表会	ヴォーカル教室の発表会。今年もチャレンジ。 出演者23名が出会った大切な一曲に、それぞれの想いをのせて歌います。 曲目／青春の旅立ち、マイウェイ、鶴、ナタリー、群衆 他	入場無料 愛川智子 ☎092-523-7792
25(日)	10:30 ＼ 15:30	ステップアップコンサート	次のコースへステップアップ！ 今までの練習の成果をご覧になってください。	関係者のみ ヤマハ音楽教室 文化音楽器 ☎092-781-4188
29(木・祝)	9:30 ＼ 16:00	永芳久子ピアノセミナー2010	2000年4月に開講して以来大好評のピアニストによる楽しい個人レッスン。今月より第11期がスタートします。 随時入講可能。	聴講無料 (株)オフィス・サムライカ ☎092-752-2880

コミュニケーションエリア 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/1(木)	12:15 ＼ 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.271 	出演／古田茂穂(ヴァイオリン) 吉富淳子(ピアノ) 曲目／ブラームス:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第1番 雨の歌 サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
15(木)	12:15 ＼ 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.272 	出演／福泉勝栄(フルート)、富里真奈美(ヴァイオリン) 山本あゆみ(ピアノ) 曲目／「眠れる森の美女」よりワルツ、愛の挨拶 タイスの瞑想曲 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
23(金)～29(木・祝)	10:00 ＼ 18:00	アクロス福岡 開館15周年記念写真展 アクロスを彩った音楽家たち 	アクロス福岡が誕生して今年で15年。演奏家たちの写真やサインなどを通して皆様と共有した数々の感動を振り返ります。(詳細は、P4を参照)	入場無料 アクロス福岡文化広報グループ ☎092-725-9115
26(月)	18:00 ＼ 18:30	第3期 ミュージック☆ファクトリー vol.1 	テーマ／春に寄せて 出演／廣吉里歌子(ソプラノ) 加藤華恵(ピアノ) 曲目／シューベルト:野ばら(ドイツ語、日本語聴き比べ) 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

Customer's Voice  お客様からのお便り 読者の方からvoiceページ宛に
いただいたお便りをご紹介します。